	令和	7年度	地域連携推進会議 議事録
事業所名	障害者支援施設今治育成園		
開催日時	令和7年6月20日(金) 10:00~11:30		
開催場所	今治育成園会議室		
	構成員	人数	備考
	施設職員	2	
出席者	利用者	1	初回であったためあらかじめ電話連絡をし、会議の目的や内
	家族;利用者家族会役員	1	容を伝えた後、改めて案内状を郵送した。
	地域の関係者	欠席	
	福祉に知見を有する方	1	
	市町村担当職員	1	
進行	施設の利用状況や利用者の活動、職員の活動や地域との交流、事故やヒヤリハット、虐待防止		
	の例などを述べ、意見交換		
内容・意見	ヒヤリハットへの対応		
等	・家族から「投薬ミスへの不安の声」		
	→リスクマネジメント委員会で事例を共有し再発防止に向けた対策(看護師と支援員のダブルチ		

ェック体制の強化、薬を取る時と服薬介助の際の顔と名前の声出し確認、嚥下確認)を講じてい る旨を報告した。

他施設においても類似事例(薬を飲まずポケットに隠す、床に落とす等)や対策(薬局に薬の 分包や名前と日付記入を全て託しているが職員も確認している)

加えて家族から万が一ミスがあった場合に「隠されてしまうのではないか」という懸念の声 →当施設ではヒヤリハットやミスの際には正確な説明と報告を行うよう職員間で共有し、ヒヤ リハットや事故報告は起こさないようにするための対策と職員間の周知を目的としていること を共有しているということを説明、信頼を損なわない対応を今後も継続していく旨伝えた。

#### 虐待防止への意識づけ

- ・特に言葉の虐待(心理的虐待)について
- →日常の言葉がけや接し方が利用者に与える影響について意見が交わされた。利用者の心情に 配慮した対応が必要との共通認識がもたれた。当施設では職員を対象とした虐待防止の研修や 委員会を定期に実施していることや利用者家族に加え職員自身を対象としたアンケートも実施 し「普段は言いにくい事」も匿名で記入し提出してもらっていることや内容により対象職員へ の聞き取りや助言指導を実施していると回答。取り組みにより職員の内側からの声にも傾けよ り良い支援環境の整備に努めている点が共有された。

#### 安全機器(センサーマット等)の導入

・他施設からの報告:センサーマットを使用しているがあくまでも拘束の観点ではなく人手不 足の中で転倒防止、安全を守る手段として活用し、すごく転倒事故が減りました。当施設では 他利用者の部屋へ昼夜問わず訪室し他害行為をされる方の居室に戸を開けたら反応するドアコ ールを使用しトラブルを未然に防げるようにしている。機器を活用することで転倒や事故を未 然に防ぐ工夫について今後も共有していきたい。

## 協議内容・

敷地内の門、施錠について

# 意見等

・他施設の報告;門を閉めている間は利用者が出ようとされることが多かったが思いきってフリーにすると不思議と出られなくなった。しかし見守りの強化が必要。

当施設では利用者の障害特性上突如走り出す行動やパニック行動により門の外へ出られる方がおられるため、すぐそばの交通量の多い道路に出られ事故が起こる可能性が高く安全確保の為施設内歩行時間中には門を閉めさせてもらっている。職員体制や個別支援の限界を踏まえた対応であること、外出の機会そのものを制限しているわけではないことも併せて説明し理解を得られた。

## 施設見学

施設内の構造及び設備の説明、各棟の利用者の日常生活や活動の場を見学される。

●自施設だけに留まらずより良い支援、施設へと繋げていけるよう今後、こういった会を継続しながら地域連携していく。